

日本代協 ニュース

INDEPENDENT INSURANCE

AGENT OF JAPAN INC.

< 発行者 > 一般社団法人 日本損害保険代理業協会 会長 岡部繁樹 東京都千代田区有楽町 1-12-1-321 TEL 03(3201)2745
日本代協ホームページ(URL) <http://www.nihondaikyo.or.jp>

平成 27 年度事業計画の提言等を審議 ～ 第 6 回理事会 ～

12 月 12 日(金)に第 6 回理事会が開催され、下記事項が報告・審議されました。概要は次のとおりです。
会議に先立ち、岡部会長からはコンベンションの御礼があった後、『12/5(金)東京のイノホールにおいて、全国から 101 名の新規認定者が参加して、「トータルプランナー認定授与式」が厳粛に開催され、新規認定者の代表者へ櫻田協会長から認定証が授与された。日本代協の永年の努力が実を結んだ思いだ。組織課題としては、国民年金基金の目標未達の問題が重い。夏に理事合宿を行い、意思結集して臨んだが、120 件の目標に対して 52 件成約に留まった。代協正会員増強を含め、目標未達代協、ブロックは、年度未までの目標達成をお願いする。』との挨拶がありました。

【主な報告事項】

1. 主な業務報告

・業務遂行状況及び事業計画遂行状況について、中間監査が行われた。正会員増強、国民年金基金については積み残しがあり、今後はこれに加え、コンサルティングコース受講勸奨の取組みが課題であるとの指摘があった。経理監査においては特に大きな問題・指摘はなかった。
・10～11 月実施した国民年金基金のキャンペーンは、52 件(目標 120 件)の成約に終わった。目標達成に拘り本気の取組みを展開した 10 代協及び近畿ブロックが目標を達成した。
・損害保険大学課程については、「損害保険トータルプランナー」の認定状況及び「損害保険トータルプランナーのいる代理店」登録状況等について共有が行われ、取組み推進が要請された。また、「損害保険トータルプランナー認定授与式」(12/5 開催)について報告があった。

【主な決議事項】

1. 平成 27 年度 日本代協事業計画の検討

・各代協・ブロックからの提案内容について審議を行い、対応案ならびに検討内容について、審議採決の結果、承認された。

2. 事業計画進捗状況

(1) 組織委員会

全国一斉「代協正会員増強キャンペーン」の実施について決議された。概要は下記の通り。

実施期間 平成 27 年 2 月 1 日～2 月 28 日の 1 ヶ月間
取組目標 キャンペーン目標値は各代協の年間増強目標と 11 月末実績との差分の 60%とし、12、1 月の増減分もカウントする。

表彰内容 目標達成した代協を表彰する。昨年度と同様、特に会員増強に顕著な取組みのあった支部を表彰する。既に目標達成を果たしている代協は別途特別表彰を行う。また、国民年金基金の目標 120 件については、年度未までに必ず達成することとなった。

< 第 2 回 > ブロック長 懇談会 12 月 12 日(金)午後～ 開催報告

上記第 6 回理事会に引き続き、同日午後よりブロック長懇談会が開催され、(1)会員増強(2)国民年金基金(3)コンサルティングコース受講勸奨等について、各ブロック毎の分散会にて論議の上、取組状況の発表がありました。また、同懇談会終了後、下記の特別セミナーが開催されました。

セミナーの内容

講師 : 弘田拓己 様 ((前)MS 保険サービス北海道(株)取締役社長・(現)三井住友海上 営業企画部 部長)
タイトル : 「直資代理店を運営して気がついたこと」

< 第 4 回 > 日本代協コンベンション 11 月 14 日(金)～15 日(土) 開催報告

日本代協コンベンションは下記の内容で実施されました。
1. テーマ: 「代理店のコミュニケーションのあり方を考える」
2. 日程: 11 月 14 日(金)12 時 30 分～11 月 15 日(土)12 時
3. 内容: (詳しくは日本代協ニュース新年号でご紹介)
(1) 第 1 部:
式典・来賓挨拶・功労者表彰 『代協会員懇談会』
『基調講演』 講師: 大棟耕介氏
(NPO 法人日本ホスピタルクラウン協会 理事長)
タイトル: 「現役道化師から学ぶ、組織・社内環境をプラスに変えるコミュニケーション手法」
(2) 第 2 部: 『懇親会の部』 @ 第一ホテル東京
(3) 第 3 部: 『分科会の部』 テーマ別の 4 分科会開催